

古今和歌集・新古今和歌集 解答

次の①～⑥の歌を詠んだ人物をそれぞれ書き入れなさい。
また左の表には、まとめた代表人物とそれが出来た時代を書き入れなさい。

古今和歌集

人はいさ心も知らずふるさは花ぞ昔の香ににほひける

①

紀貫之

きのつらゆき

秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる

②

藤原敏行

おののこまち

思ひつつ寝ればや人の見えつらむ夢と知りせば覚めざらましを

③

小野小町

新古今和歌集

道の辺に清水流るる柳かげしばしとてこそ立ちどまりつれ

④

西行法師

さいぎょうほうし

見わたせば花も紅葉もなかりけり浦の苫屋の秋の夕暮

⑤

藤原定家

ふじわらのさだいえ

玉の緒よ絶えなば絶えねながらへば忍ぶることの弱りもぞする

⑥

式子内親王

しくしなしいしんのう

万葉集

古今和歌集

新古今和歌集

まとめた人物	できた時代	巻数	歌の数
⑦ おおとものやかもち 大伴家持	⑧ 奈良時代	20巻	約4500首

まとめた人物	できた時代	巻数	歌の数
⑨ きのつらゆき 紀貫之	⑩ 平安時代	20巻	約1100首

まとめた人物	できた時代	巻数	歌の数
⑪ ふじわらのさだいえ 藤原定家	⑫ 鎌倉時代	20巻	約2000首

得点 /12

万葉集

年 組 名前

次の短歌・長歌の作者名・名称を答えなさい。

⑤は④の長歌の後に読まれる短歌の名称を答えなさい。

⑧・⑨には作者名ではなく短歌の総称を書きなさい。

① 春過ぎて夏来るらし白たへの衣干したり天の香具山

② 東の野に炎の立つ見えてかへり見すれば月傾きぬ

③ 君待つと我が恋ひ居れば我が屋戸のすだれ動かし秋の風吹く

④ 天地の 分かれし時ゆ 神さびて 高く貴き 駿河なる

富士の高嶺を 天の原 振り放け見れば 渡る日の 影も隠らひ
照る月の 光も見えず 白雲も い行きはばかり 時じくそ

雪は降りける 語り継ぎ 言ひ継ぎ行かむ 富士の高嶺は

⑤ 反歌

※⑥は長歌の後の短歌

⑥ 田子の浦ゆうち出でて見れば真白にそ富士の高嶺に雪は振りける

⑦ 憶良らは今は罷らむ子泣くらむそれその母も我を待つらむそ

⑧ 多摩川にさらす手作りさらさらに何そこの児のここだ愛しき

⑨ 父母が頭かき撫で幸くあれて言ひし言葉ぜ忘れかねつる

⑩ 春の園紅にほふ桃の花下照る道に出で立つをとめ

じとうてんのう

①

持統天皇

かきのもとのひとまろ

②

柿本人麻呂

ぬかたのおおきみ

③

額田王

やまべのあかひと

④

山部赤人

やまべのあかひと

⑥

山部赤人

やまのうえのおくら

⑦

山上憶良

あずまうた

⑧

東歌

さきもりうた

⑨

防人歌

おおとものやかもち

⑩

大伴家持

得点 /10